



2018~2019

沼田ロータリークラブ会報

インスピレーションになろう
BE THE INSPIRATION

2018~2019年度 国際ロータリー会長 パリー・ラシ

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 関 真一 幹事 戸部聖之 会報編集 金井俊介
例会場 ティラン 事務所 沼田市西倉内町669-1 沼田商工会議所3階 TEL 0278-24-1177

第2985回 例会報告

2018年7月31日

記録 金井俊介

例会予告

8/6 サッカー大会国際交流会

8/14 取消日

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2018年8月6日発行 No.5

クラブフォーラムII



◎職業奉仕委員会

委員長 小林賢一 副委員長 安達政喜
委員 西田俊太郎・桑原敏彦・林 正史

【趣旨】

ロータリーの職業奉仕とは、世の中の人の為に奉仕する心を持って職業を営むべきであると考えます。非道徳的、非社会的行為をして利益を得る事をしてはならず、自分の職業に対し強い倫理性を自らに要求すべきであ

ると思います。その際に於いて、四つのテストはこの理念を最も明確に又、簡潔に表していると考えます。そこで、私たちロータリアンは各自の職業を通じて得た技術と専門知識を青少年に提供し、そのことによって関係した方々の職業奉仕への意欲を高めたい。また、異業種を学ぶことで各自の自己啓発につなげていきたい。

【内容】

- 1.中学生職場体験の受入
- 2.模擬職業面接への協力
- 3.キャリア教育出前講座の開催
- 4.異業種の職場を学ぶ

◎国際奉仕委員会

委員長 武田 寛 副委員長 津久井功
委員 永井彰一・深津卓也・久保英弘

【趣旨】

国際奉仕の趣旨を理解し事業を通して、世界平和や国際親善を推進する

【内容】

1.職業研修チーム（VTT）事業の実施

職業研修チーム（VTT）とは専門職業人のグループが海外に赴き、スキルや知識を学んだり、現地の専門職業人にスキルや知識を提供するものです。グローバル補助金を利用してバンングラディッシュの医療従事者の技術向上を目指す。

2.フィリピンにおいて国際奉仕事業の実施

SAAと協力し1カ月に1回、昼食をワンコインの日としその資金の一部を寄付にあてる。

◎ローターアクト委員会

委員長 桑原 滋 副委員長 福田真盛
委員 井熊開三・津久井功・星野貴昭
田辺祐己

【趣旨】

ローターアクトの目的は、青年男女が個々の、能力の開発にあたって役立つ知識や技能を高め、地域社会における、物質的、社会的なニーズに取り組み、親睦と奉仕活動を通じて、人々の間により良い信頼関係を推進するための機会を提供することにあります。

当委員会では、ローターアクト活動に対して、全面支援、指導をしていきます。本年度、沼田RACより金子地区代表を輩出いたします。地区大会の全面的な支援を行います。

また地域のリーダーの育成を目指し、第2回沼田ロータリーカップ勉強版を開催し、地域の教育力の向上を図ります。

【内容】

- 1.ローターアクト会員の増強
- 2.ロータリークラブとローターアクトクラブ両会員の友好を深める
- 3.ライラ研修の推進

- 4.ローターアクトクラブ会務運営の適正化
- 5.ローターアクト友の会の開催
- 6.ローターアクト年次大会の支援
- 7.第2回沼田ロータリーカップ勉強版「利根沼田Challenge2018」の開催

【年間計画】

- 7月18日（水）RAC所信表明例会
中央公民館
- 11月 3日～4日 ライラセミナー
サンコー72C・C
- 11月10日 えびす講チャリティーバザー
- 12月 ローターアクト友の会
- 12月 9日 第2回RCカップ勉強版
- 2月23日 ローターアクトクラブ
年次大会 高崎

◎インターアクト委員会

委員長 佐藤 勉 副委員長 林美津樹
委員 天野純一・諸田一豊

【趣旨】

当クラブが提唱している利根商業高校インターアクトクラブと連携をとりつつ、インターアクター達の地区行事への参加や地域奉仕活動、海外のインターアクター達との交流活動等の支援を行い、インターアクター達青少年のエンパワメントを後押ししていきます。また、インターアクター達若い世代との交流を通じて、当クラブの認知度を高め、当クラブによりいっそうの活力がもたらされていくよう活動していきます。さらに、インターアクト活動の紹介を例会で行い、当クラブ内においてのインターアクト活動の認識定着も行っていきます。

【内容】

- 1.インターアクト・顧問教師・ロータリーアン合同会議
- 2.インターアクト年次大会
- 3.地区行事参加への支援
- 4.インターアクト国際交流支援
- 5.インターアクト活動の紹介(例会内での卓話など)

◎ロータリー財団委員会

委員長 宮澤孝幸 副委員長 桑原伸一郎
委員 阿形登氏・宮田徳彦・諸田一豊
吉野 登

【趣旨】

ロータリー財団は、国際ロータリーの6人目の会長アーチ・クランフ氏の提唱で1917年に基金として発足し、1928年の国際大会で「ロータリー財団」と名付けられました。そして、昨年100周年を迎えました。ロータリー財団の標語は『世界でよいことをしよう (Doing good in the world)』です。ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

ロータリー財団が地域社会や国際社会への奉仕をさらに強化増大していくためには、奉仕活動の充実と資金面の援助が大変重要になりますので、この旨ご理解いただき会員の皆様のご協力を宜しくお願いします。

【内容】

- 1.財団寄付目標年次寄付 一人150ドル
- 2.ポリオ・プラス 一人30ドル
- 3.マルチプル・ポール・ハリス・フェローの推進
- 4.財団の友の推進
- 5.ベネファクターの理解と推進
- 6.財団ボックスへの寄付推進及び氏名の公表
- 7.財団ボックス寄付優秀者を表彰
- 8.ロータリー財団月間の11月にポリオ・プラス寄付を推進する
- 9.新会員入会の際に寄付をお願いする
- 10.財団寄付の用途等について周知を図り、財団について理解を得る

◎米山記念奨学委員会

委員長 西田俊太郎 副委員長 小野里雅広
委員 宇敷 正・前田善成・平野真樹

【趣旨】

将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することによって、ロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人になってもらう事を目的とした米山奨学金制度の理解をメンバーに深めてもらい、クラブ内外における寄付の拡大を図る。

【内容】

- 1.寄付目標を一人16,000円とする。(普通寄付3,000円を含む)
- 2.普通寄付は一人3,000円とし、米山月間(10月)に米山BOXへの寄付をお願いする。
- 3.新入会員には当該事業を詳しく説明し、理解をして頂き米山功労者を勧める。米山功労者の方にはマルチプルをお願いをする。
- 4.米山月間の時に卓話を奨学生又は地区委員の方をお願いして米山記念奨学事業の理解してもらう。

◎研修特別委員会

委員長 水石清治 副委員長 桑原 裕
委員 横山公一・松野正一・保坂充勇
星野貴明

【趣旨】

ロータリアンの義務、例会出席について今年度皆さんと考えて行きたいと思います。ここ数年、出席率が低迷している事は、毎回の出席委員会の発表を聞けば解ります。どうしたら出席率が以前の様に高水準にできるか。今回研修特別委員会の目的の一つとして研修会を行います。又、内容として下記の事業も併せて行います。

【内容】

- 1.新会員研修
- 2.紹介者研修
- 3.他クラブへメイクアップ
- 4.自クラブでのRLIの実施

◎未来の夢計画特別委員会

委員長 今井幸吉 副委員長 塩浦敬之
委員 清野啓介

【趣旨】

ロータリー財団の地区補助金を利用した人道的、教育的な社会奉仕活動のプロジェクトを計画、立案する。

【内容】

次年度に対する計画であり、未決定ではあるが提出期限と予定される12月に向けて、クラブ内部に意見を求め決定し、本年度の理事会の承認を得たうえで申請する。

◎長期戦略特別委員会

委員長 保坂充勇 副委員長 宮内明彦
委員 阿形登氏・松野正一・春日政志
小菅茂雄・関 真一・今井幸吉
桑原 滋・西田俊太郎・桑原敏彦
戸部聖之・津久井功・清野啓介
塩浦敬之

【当委員会設置の経緯】

一昨年21世紀特別委員会が実施した「クラブ会員満足度アンケート」及び理事・当該委員会委員に意見を聞いた「クラブ活力テスト」を分析した結果、次のような課題が明確になった。

【課題】

- ①クラブの将来像が明確でなく、会員が共通認識を有していないこと。
 - ② 会員のやる気や参加意欲を高める努力をしているか？（出席率が低下している）
 - ③年度を超えた中・長期的な展望や計画に基づいてクラブ改革を進めているか？
 - ④地元に対する奉仕活動がやや少ないこと。
- 以上の結果を受けて、対応策を検討した。

【検討結果】

- 〈1〉ビジョンの作成（課題①・③の対応）
会員の意見を集約して、現在作成中。
- 〈2〉会員の参加意欲の向上について（課題②の対応）

A. 研修部門…よりロータリーを知ってもらう。

研修は、入会年月によって深度化を図ることで将来のクラブの中核となる人材を育て、例えば理事役員でなくても、クラブを代表した発言ができるようにする。

また、様々な研修をとおして歴史から学び将来を指向し、その中から現在の沼田ロータリークラブの活動を推進する一助となる研修制度の構築を目指す。

○ 研修の方向性

(1) 入会前研修

入会推薦者とクラブ研修リーダー、会長、幹事の4名で入会前ガイダンスを必ず実施する。

(2) 入会3年未満研修

研修リーダーによる研修会を早期に開催するとともに、地区開催の研修を必須とする。

(3) 入会3年から6年未満研修

組織の役割や委員長の役割など実務面に重

きを置き、クラブ内でいつでも委員長ができる人材を育てる。

(4) 入会6年以上研修

地区開催のRLIに積極的に参加する。

B. 親睦部門

「親睦」「FELLOWSHIP」の原義は「仲間であること、仲間意識、仲間同士の親交、友情」と言うことです。

親睦は単に一緒に酒を飲んだり、ゴルフをしたり、野球をしたりするだけでなく、「奉仕の理念」を共有する仲間との例会での奉仕の心の研鑽・学習や地域社会での奉仕活動の実践、そして世界中のロータリアンとの親交を通じて育まれるのが“FELLOWSHIP”です。

上記をかながみ次の3項目を提案します。

1. 沼田クラブの例会プログラムにイベント等の変化を加え、クラブ内での親睦をより充実させる。そして他クラブとの交流を密にして共同で奉仕活動や親睦を計画しこれを実行することにより、他クラブとの親睦を図る。
2. 地域社会（利根沼田）への奉仕活動を行い地元住民との親睦を図る。
3. 沼田クラブが得意な国際奉仕活動を通じて世界のロータリアンと親睦を図る。

〈3〉 奉仕部門等（課題④の対応）

「奉仕」「SERVICE」とは、ロータリーの根幹をなすもので、「奉仕の理想」「The Ideal of Service」の実践にあります。ここに言う“Service”とは「社会に役立つ価値を提供すること」「世のため人のために尽くすこと」「満足感を与えること」であり、これを実践するに当たり、以下の活動等を提案します。

1. 長期目標 郷土愛を育む奉仕事業を行う。…国際的視野に立って、地域で活動する。

2. 各種事業

①職業奉仕 現状行われている中学校、高校へのキャリア教育講座・職業体験の紹介・模擬就職面接などは引き続き行う。

②社会奉仕 利根沼田地域でできる奉仕を中心に行う。地域の他団体との交流の場を持つ。

③国際奉仕 海外支援事業を沼田RCの中心

事業と位置づけ今後も続ける。
過去の国際奉仕事業の検証を行う。
国際奉仕に未参加の会員をできるだけ誘い、
その実際を体験してもらう。

④青少年奉仕

・ローターアクト ローターアクト委員長を中心
に会員の拡大を最大限行う。
ロータリアンがアクトの例会で卓話を行う。
ロータリーの例会でアクト会長が必ず卓話
を行う。
・インターアクト ロータリアンが部活で卓
話を行う等インターアクトとの交流の場を
持つ。

バザーを一緒に行う等ローターアクトとの交
流の場を持つ。

ロータリーの例会で報告の卓話を行う。

⑤未来の夢計画 夢のある、その年度の象徴
となる事業を実施する。

⑥広報活動 公共イメージ委員会に広報担当
の専任委員を設置する。

〈4〉その他

○各委員会の予算は、現況報告書ミニ版に掲
載する。

○理事会資料と議事録を、閲覧可能な資料と
して事務局に保管すること。

【今年度の活動内容】

〈1〉長期ビジョンを完成させ、創立60周年
記念事業で発表してもらう。また、
その内容を資料として作成する。

〈2〉その他、基金の創設・積立て等、長期
的観点から必要と思えるものについ
て、検討を行う。

例 会 報 告

■司 会 木下康彦SAA出席委員長

■ソング それでこそロータリー

小野里雅広君

会長の時間

関 真一会長

先日の台風は今までにない進路で来まし
たが、当地には影響もなく恵みの雨になり
ました。

26日沼田中央RCに戸部幹事、松野60周
年実行委員長、桑原ローターアクト委員
長と訪問して、今年度の協力をお願いし
てきました。東江戸川RCの方もいて、
みなかみ町出張でメイクされ、100%出
席のため必ずメイクに伺うと聞き、す
ごいことと思ひ見習いた

いと思ひました。

幹事報告

戸部聖之幹事

◎理事会の開催 本日例会終了後

委員会報告

◎SAA出席委員会

小暮正人委員

会 員 数	会場出席	メ ー ク	出 席 率
72名	34名	8名	62.69 %

◎ニコニコ委員会

天野純一委員

・関 真一君 沼田中央RCに桑原RAC委員
長、戸部幹事と伺いお願いして。本日は
ワンコインの日。ご協力ありがとうございます。

・ニコニコ週間 沼田まつりに向かって。

水石清治君	金井正樹君	宮澤孝幸君
小暮正人君	阿形登氏君	戸部聖之君
佐藤 勉君	宮内明彦君	須田羊子さん
今井幸吉君	塩浦敬之君	桑原 裕君
安達政喜君	吉野 登君	割田一敏君
飯島千明君	天野純一君	須田千秋さん
南雲達也君	保坂充勇君	小野里雅広君
小林賢一君	武田 寛君	西田俊太郎君

◎財団BOX IN

吉野 登委員

関 真一君	戸部聖之君	今井幸吉君
津久井功君	保坂充勇君	阿形登氏君
金井正樹君	吉野 登君	水石清治君
割田一敏君	佐藤 勉君	須田羊子さん
桑原 裕君	飯島千明君	須田千秋さん
塩浦敬之君	宮内明彦君	小野里雅広君
安達政喜君	天野純一君	小林賢一君
宮澤孝幸君	武田 寛君	西田俊太郎君
小暮正人君		

◎7月誕生者

木下康彦委員長

井熊開三君	綿貫敏彦君	山宮敏夫君
木下康彦君	武田 寛君	関 真一君
桑原 滋君		

◎60周年実行委員長

木下康彦委員長

5日開会式を行い、サッカー大会が始まり
ます。夜は沼田まつり見学です。夕方5時
姫本集合しますので、ご協力いただける
方は同行説明をお願いします。6日は国際
交流会を田園プラザで220名の子供達
と113名の大人が参加します。終了後
慰労会を行います。7日は決勝を行い、
閉会式を2時30分より行います。暑い
日となりますので、注意して行いたい
と思います。